

令和6年度 足立区立伊興中学校学校経営グランドデザイン

校長 森田卓司

東京都教育大綱
東京の輝く未来を創造する教育の実現に向けて

足立区教育大綱
「夢や希望を信じて生き抜く人づくり」

目指す生徒像
＜伊興中生でよかった＞

- 主体的・意欲的に学習に取り組み、確かな学力・生きる力を身につけた生徒
- 自己を活かし、何事にも希望を持って粘り強くやり抜く生徒
- いじめを許さず、互いの良さ等を認め合い励まし合うことができる心豊かな生徒

本校の教育目標
進んで学ぶ生徒 心豊かな生徒 たくましい生徒

＜知＞
確かな学力・生きる力を身につけることができる

＜徳＞
互いの良さ等を認め合い励ましあうことができる

＜体＞
健康な体をもつことができる。

目指す学校像
＜伊興中に通わせて良かった＞

- 保護者・地域から信頼され、「入れて良かった」、「3年間学んで良かった」と思われる学校
- 「今日が楽しく、明日の登校が待ち遠しい」学校
- 一人ひとりが大切にされ、出番が保証され、自己有用感を感じられる学校

目指す教師像
＜本校と自らのミッションを明確に意識して協働して前進できる教師＞

- 生徒に対する愛情に溢れ、温かく、厳しく生徒を指導・成長させる教師
- 自らの授業を常に改善し、生徒の学力定着と進路保証に全力で取り組む教師
- 常に自らを高めようとする意識を持ち、謙虚に努力を重ねる教師
- 理想の学校創りに向けて協働して取り組むことに喜びを感じる教師。

夢や希望を持ち、それらを実現させようとする強い意志をもって惜しみない努力を続け、たくましく生きていける伊興中生

キャッチフレーズ；「誰もが輝く伊興中」～令和の伊興中の創造～
基本理念； 誰もが生き生きと自発的な活動を通じて自己有用感を育む

＜学校経営の重点取り組み目標＞

- わかる授業楽しい授業の創造による学力の確かな定着
- 体験活動や特別活動、読書指導等を通じて生徒の豊かな心を育てる
- 特別活動の充実を図り、ボランティア活動を学校として推奨し、自己肯定感と自己有用感を育む
- 職場体験や職業学習等を通じてキャリア教育の一層の充実をはかる
- 学年学級経営を一層充実させ、特に居心地の良い環境作りを通じて、不登校生徒を減らし、彰風ルームと連携して、不登校を未然に防止する

◆社会・地域に開かれた教育課程◆
＜地域に根ざした伊興中＞

- ・伊興中学校開かれた学校づくり協議会との連携
- ・伊興中学校PTAとの連携・協働
- ・地域の人材の有効活用
- ・伊興中学校 おやじの会との連携・共同
- ☆伊興中の卒業生は地元に戻り、地域の活性化に貢献できる
- ☆伊興中の卒業生は郷土に誇りを持ち、郷土を愛する

◆人権と生命尊重の精神の醸成◆
＜いじめ・差別・偏見のない伊興中＞

- 自他の生命を大切にする教育の徹底
- 自己肯定感・自尊感情を高める教育
- 他者との協働を大切にする
- ユニバーサルデザインの観点にたち、特別支援教育と支援体制の充実
- QUの有効活用と研修
- 防災教育等を通じて生命の大切さを学ぶ

小中連携の推進と深化
～主体的創造的に意欲的に学ぶ児童生徒の育成～

- 小中教員相互の連携の推進
- 義務教育9年間を見通した連携の深化 特に、「授業規律」「キャリア教育」を柱として研修を進める

【具体的な共通実践】

- ・小中合同地域清掃
- ・小学生中学校授業体験、小学生中学校部活動体験
- ・小学校補充教室支援 ・教科指導連携

学力の向上と確実な定着
～意欲的に学習に取り組み、将来の自分の進路は自らの力で切り拓く～

- 朝学習（朝読書を主体として新聞活用書き取り等、感性の涵養と言語能力の育成）
- 家庭学習（AIドリルの活用）を保護者と連携して充実させる
- 補充教室（放課後、定期考査前）サマースクール（夏期休業開始から六日間）の効率化を図り、結果を出す
- 授業改善の推進（GIGAスクール構想に基づくICT機器の効果的活用、指導方法の工夫改善等）と校外の研修・研究の推進
- 区調査・都調査・国調査の分析・活用

生徒の豊かな心を育む

- 基本的生活習慣の定着指導の徹底
- あいさつ運動の推進
- 本物に出会う・触れる機会を設ける
→伝統文化、職業体験、アスリート招聘 等
- スポーツ・文化的行事への積極的な参加
- 生徒会・委員会活動の一層の充実
- 心の教育、情報モラル教育の充実
- ・各行事には、実行委を作らせ、生徒の主体性を保証した行事に
- ・道徳授業の研修を通じて、徳育教育にも注力する。
- ・生徒による伊興中の伝統の継承と進化・発展

令和の伊興中の創造的展開

- ☆ 生活指導提要に準拠した生活指導の展開・実施
- ☆ ユニバーサルデザインの視点とマイノリティへの配慮
- ☆ 誰一人とりこぼさない教育活動の展開
- ☆ 学校図書館の有効活用と環境作り

学習指導要領の視点

- ・ 何のために学ぶのか
- ・ 何ができるようになるのか
- ・ 何を学ぶのか
- ・ どのように学ぶのか

） 主体的対話的で深い学び

- ・ 本物に触れる機会を通じた伝統や文化に関する教育の充実
- ・ 体験活動の充実；特別活動、宿泊行事・文化的体育的行事の充実、職場体験、TGGでの学習 等